SJQU-QR-JW-013（A0）

**上 海 建 桥 学 院**

\_\_\_\_\_\_\_日语语言学概论\_\_\_\_\_课程教案

周次 1 第1次课 2 学时 教案撰写人 邱根成

|  |  |
| --- | --- |
| 课程单元名称 | 绪论、第一章 日语语音  |
| 本次授课目的与要求日本語の音声に関する基礎知識音節、韻律及び音声変化 |
| 教学设计思路先ず中国語の音声と比べて、日本語の音声の基本特徴を述べてみる。次に練習問題を確認して、授業の内容に対する理解を進めるつもりである。 |
| 本次教学重点与难点特殊音と語彙の関係音韻変化の発生メカニズム |
| 教学内容提要及时间分配 | 教学方法与手段设计 |
| 教学内容与时间分配基本如下，原则上根据授课进展，可能做适当的调整，鼓励学生积极参与加深理解，力求提高课堂授课教学效果。毎回90分間緒論　　　　　　　　　　　25分間入門基礎知識　　　　　　　20分間音節とモーラ　　　　　　　15分間日本語の音韻変化　　　　　15分間練習（同時進行）　　　　　15分間 | 根据课堂授课特点，教学方法通过互动形式，实施手段是教师围绕内容重点，通过多媒体课件与学生交流。即根据章节顺序，首先确认学生有无提问，然后按顺序说明重点，并结合习题向学生提问，最后评价小结。由于教材具有较多专业知识，体现出较强的专业性。为了帮助学生理解，主要围绕重点内容，力求同已学知识形成衔接。具体互动模式为：询问→解说→提问→评价。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置授業内容を復習し、第一章の宿題をやると共に、決まった時間内に解答を提出すること、また、第二章を予習すること。 |
| 课后反思 | 勉強した内容について理解と記憶ができるように、要点を纏めて概説すること。特に、学生の意見を踏まえて授業の内容を更に充実させることにする。 |

**上 海 建 桥 学 院**

\_\_\_\_\_\_\_日语语言学概论\_\_\_课程教案

周次2 第2次课 2 学时 教案撰写人 邱根成

|  |  |
| --- | --- |
| 课程单元名称 | 第二章 第一节符号与词义、第二节 语义分类 |
| 本次授课目的与要求言語の記号と語義語義の分類 |
| 教学设计思路言語の記号と語義から、日本語における語彙特徴である事を述べてみる。次に練習問題を確認して、授業の内容に対する理解を進めるつもりである。 |
| 本次教学重点与难点言語の記号機能語義の分類法 |
| 教学内容提要及时间分配 | 教学方法与手段设计 |
| 教学内容与时间分配基本如下，原则上根据授课进展，可能做适当的调整，鼓励学生积极参与加深理解，力求提高课堂授课教学效果。毎回90分間第二章の概説　 　　　　　20分間言語記号と語義　　　　 20分間概念語義と付加語義　　　 20分間語法語義と場面語義　　　　　15分間練習（同時進行）　　 　　15分間 | 根据课堂授课特点，教学方法通过互动形式，实施手段是教师围绕内容重点，通过多媒体课件与学生交流。即根据章节顺序，首先确认学生有无提问，然后按顺序说明重点，并结合习题向学生提问，最后评价小结。由于教材具有较多专业知识，体现出较强的专业性。为了帮助学生理解，主要围绕重点内容，力求同已学知识形成衔接。具体互动模式为：询问→解说→提问→评价。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置授業内容を復習し、第二章前半の宿題と小テストをやり、決まった時間内に解答を提出すること、また、第二章後半を予習すること。 |
| 课后反思 | 勉強した内容について理解と記憶ができるように、要点を纏めて概説すること。特に、学生の意見を踏まえて授業の内容を更に充実させることにする。 |

**上 海 建 桥 学 院**

\_\_\_\_\_\_\_日语语言学概论\_\_\_\_课程教案

周次3 第3次课 2 学时 教案撰写人 邱根成

|  |  |
| --- | --- |
| 课程单元名称 | 第二章 第三节 语义的聚合 第四节 词义的组合、 |
| 本次授课目的与要求多義語の連合的関係類義語の統語的関係 |
| 教学设计思路引き続きテキストの内容を説明する一方、表記法に関する注意点を中心に、語例の比較を通じて授業を進めるつもりである。 |
| 本次教学重点与难点多義語の連語関係に対する理解類義語の統語関係に対する理解 |
| 教学内容提要及时间分配 | 教学方法与手段设计 |
| 教学内容与时间分配基本如下，原则上根据授课进展，可能做适当的调整，鼓励学生积极参与加深理解，力求提高课堂授课教学效果。毎回90分間多義語の連合関係 　20分間類義語の連合関係 　20分間類義表現の語義の連合関係　　15分間語義統語の語義量　　　　　　20分間練習（同時進行）　　 15分間 | 根据课堂授课特点，教学方法通过互动形式，实施手段是教师围绕内容重点，通过多媒体课件与学生交流。即根据章节顺序，首先确认学生有无提问，然后按顺序说明重点，并结合习题向学生提问，最后评价小结。由于教材具有较多专业知识，体现出较强的专业性。为了帮助学生理解，主要围绕重点内容，力求同已学知识形成衔接。具体互动模式为：询问→解说→提问→评价。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置授業内容を復習し、第二章後半の宿題と小テストをやり、決まった時間内に解答を提出すること、また、第三章を予習すること。 |
| 课后反思 | 勉強した内容について理解と記憶ができるように、要点を纏めて概説すること。特に、学生の意見を踏まえて授業の内容を更に充実させることにする。 |